

がんと闘った精神科医師

# 星野仁彦講演会

「発達障害に気づかない大人たち」の著者

がんを乗り越えるためには、何が  
必要なのか。考え方、食事療法、  
福島の間、発達障害について…  
講演と質疑応答で学びます。



星野仁彦(ほしの よしひこ)氏

1947年福島県会津若松市生まれ。福島県立医科大学卒業。  
米国エール大学児童精神科留学。福島県立医科大学神経  
精神科助教授、福島学院短期大学を経て、現在、福島学院  
大学福祉学部長、教授

<著書>

「ガンと闘う医師のゲルソン療法」マキノ出版、「睡眠障害は  
万病のもと」VOICE社、「機能不全家族」アートビレッジ、  
「発達障害に気づかない大人たち」祥伝社新書 他多数

日時 10月8日(月・体育の日)  
開場 12:30 開演 13:00~16:00  
13:00 講演 14:20 フルーツ演奏 15:00 質疑応答  
会場 福岡市早良市民センター 4Fホール  
福岡市早良区百道2-2-1 西鉄バス『藤崎バス停』  
市営地下鉄『藤崎駅』下車すぐ  
前売り 2,000円 当日 2,500円



癒しのフルート演奏  
滝沢昌之氏

国立音楽大学器楽科フルート専攻卒業。卒業後、コペンハーゲンへ留学。第5回日本クラシック音楽コンクール全国大会優秀賞。'06年より福岡を中心に、ソロ、室内楽の演奏活動、後進の指導を行う。'09年より毎年リサイタルを開催。

“がんになっても安心して暮らせる社会に”との願いのもと、私達がんを学ぶ「青葉の会」は、患者と家族の情報交換の場として設立、2010年8月NPO法人化、2012年4月設立9周年を迎えました。

今回は、3月11日大震災のあった東北から、星野仁彦先生をお迎えすることになりました。先生は、福島県立医大で、心療内科を担当されていました。今から22年前先生ご自身が体調に異常を感じその結果、5年生存率20~30%の大腸がん、その半年後は転移性肝臓がんと崖っぷちに立たされながら「冷静に対処してこの難局を乗り切ろう」と、ひたすら闘われました。その間、「星野式ゲルソン療法」を考案、厳格に実践され、現在は心療内科とがん回復プログラムの双方で、病気をされた以前よりもハードな仕事をされています。

私は先生ご自身が、がん患者として「診る側から診られる側」になって切実に感じられたこと、この療法で行く!という究極の決断に至るまでの経過、そして現在先生のご専門「発達障害」についての幅広いご活躍に、同じがん患者として、またご参加いただいた皆様おひとりおひとりと共に学びあえたらと願っています。

NPO法人がんを学ぶ青葉の会 代表 松尾俱子

主催:NPO法人がんを学ぶ青葉の会 事務所 〒811-0206 福岡市東区雁の巣2-15-22

「青葉の会」はできる範囲で東日本大震災支援活動を行なっております。

【問合せ・申込み】松尾俱子 090-3193-9676 村田広志 090-9403-7405 E-mail:info@hakata.main.jp

申込み方法

チケットご希望の方は、参加費2,000円×入場希望人数分をお近くの郵便局で下記の口座にお振込みください。青葉の会講演会 ◆ゆうちょ銀行 郵便振替 17420-65267121  
講演会当日に『振込み控え』をご持参ください。その控えが参加券となります。

後援 ◆読売新聞西部本社・西日本新聞社・毎日新聞社西部本社・朝日新聞西部本社・福岡県・福岡県教育委員会  
NHK・テレビ西日本・九州朝日放送・福岡市・福岡市教育委員会・宗像市・宗像市教育委員会